

## source message

 $\sim$  for you  $\sim$ 



どんな時も忘れないで。 ここにいる、唯それだけで、 あなたは素晴らしいということを。

どんな時も忘れないで。 ここにいる、唯それだけで、 あなたは愛されているということを、 守られているということを・・・

どんな時も、どんな場所でも、

\*あなたは素晴らしい 〟ということ。

それだけは信じて忘れないでね。

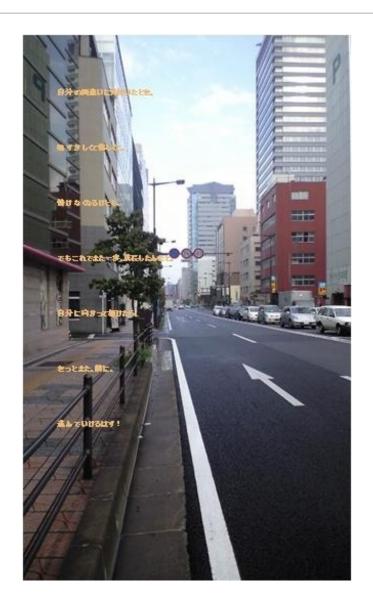


あの人がサファイアなら、

あなたはダイヤモンド。

なのにサファイアになりたいなんて、

ちょっと贅沢じゃないかしら?



自分の間違いに気付いたとき、

恥ずかしくて悔しくて、

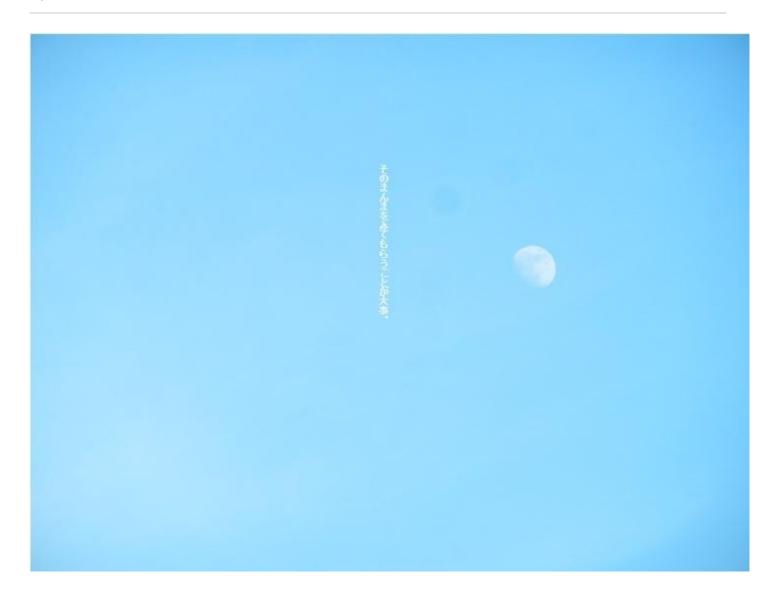
情けなくなるけども、

でもこれでまた一歩、成長したんだと、

自分に向かって頷けたら、

きっとまた、前に、

進んでいけるはず!

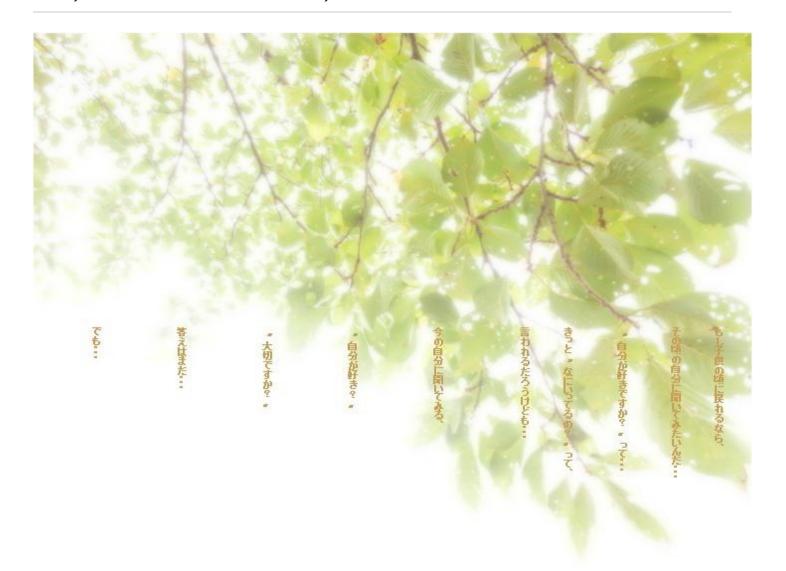


そのまんまをみてもらうことが大事。



成功は素晴らしいけども、

私がいちばん感動するのは、



もし子供の頃に戻れるなら、 その頃の自分に聞いてみたいんだ・・・

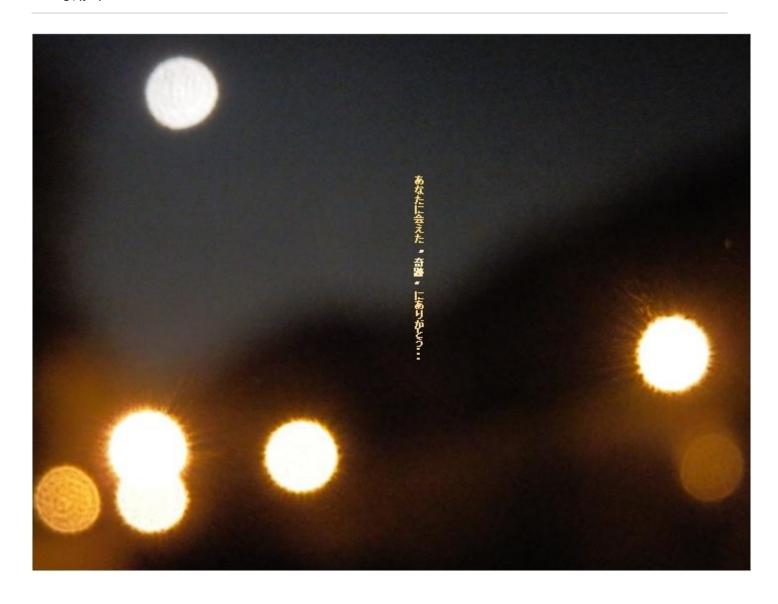
\* 自分が好きですか? \* って・・・

きっと \* なにいってるの? 、って、 言われるだろうけども・・・

今の自分に聞いてみる、

\* 自分が好き? \* \* 大切ですか? \*

答えはまだ・・・ でも・・・



あなたに会えた \* 奇跡 、にありがとう・・・



その時は、

それが100%正しいかかんて

わからなかったけど

それでも自分に正直に、

心に真っ直ぐ生きたから、

よかったと想える、

今がある。



今までの、なに変わりなく見える平安が、 時に崩れようとしているとき、 あなたの心は、 \* 不安 。に押しつぶされるかもしれません・・・

それでもその 、不安、の裏には必ず、 、 、未来への期待、があることを・・・

今の \* 土台 、 が崩れさろうとも、 あなたが \* 自分自身 、 を信じて \* 得た 、 ものは、 崩れさることはありません・・・

> \*人を信じること 、は、裏切られることがあっても、 \*自分を信じてきたこと 、は、裏切ることはありません・・・

なにひとつ、今のあなたに <sup>\*</sup> 足りないもの <sup>\*</sup> はありません!

なにひとつ、この壁を乗り越えるのに、 足りないものなどありません・・・

一歩を踏み出す時は誰しも、 \* 不安 、と \* 期待 、が入り交じるもの・・・ それでも歩もうとするのは、 この \* 先 、にあるものを、 あなたは \* 掴める \* ことを信じているからです!

> どこかで必ず、 信じているからです!



ゆっくりと、穏やかな気持ちで、 あなたの心に聞いてみて。 あなたはなにを求めているのかを。 なにを願っているのかを・・・。

自分が先に出てもいい。 自分の欲が、先に出てもいいの。 ただそれでも、もっと静かに、 力を抜いて聞いてみて。 本当の自分は、なにを願っているのかを。

それは自分のことだけ? 自分の幸せだけ? そうじゃないはずよ。 ぜったいそれだけじゃない。 あなたはもっと、他に想っていることがあるはず。 それは身近な人の幸せから、ずっとずっと広くなって、 たくさんの人の幸せを、あなたは願っているはずよ。

そんなはず無いなんて言わせない! だって、わたしだってあなたと同じ \* ひと 、だから。 だから今こうして、あなたの幸せを願い、 あなたに詩を送っているんだから。



辛い気持ち、悲しい気持ち、孤独な気持ち・・・

それが胸にある時は、 自分がちっぽけに感じて、

ひどく生きることが怖くなって、 そんな自分が嫌でもがいてしまう・・・

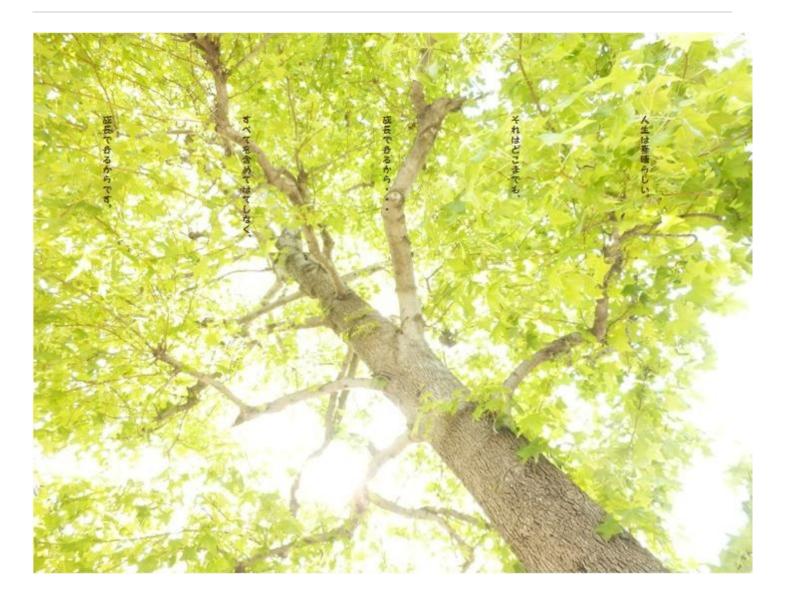
でもそんな自分を受け入れた時に、

人間は、また一段と優しくなることができるんだ。

弱さと向き合って、そんな自分もありのままに感じれた時に、

人間は、また一段と輝くことができるんだ。

だから悪いことなんてなにもない。 責める必要なんてなにもない。



人生は素晴らしい。

それはどこまでも、

成長できるから・・・

すべてを含めてはてしなく、

成長できるからです。



今までのすべてが、今の私を強くした。

楽しい経験も、苦しい経験も、

そのすべてが、今の私の宝となる。

これからの私の、道標となる。

消えてなくなります・・

時が経ち、

さしいなら苦しいままに

のなたの前を通り過ぎる・・

ての影は、苦しみと露しみを携え

あれたの動を加り返さる。その数

苦しみや悲しみは、 あなたの前を通り過ぎる心の影、 過去の姿・・・

本当は、 今のあなたが苦しんでいるわけではないんだけれど、 その影は、苦しみと悲しみを携えて、 あなたの前を通り過ぎる・・・

苦しいなら苦しいままに、 悲しいなら悲しいままに、 そんな自分も落ち着いて見ていれば、 時が経ち、 必ず通り過ぎていきます・・・

消えてなくなります・・・

またいつものあなたになっています・・・



焦ったって始まらないから、

今はゆっくり、 芽が出るのを待ちましょう・・・

\* 種 、はできてるでしょ! しっかりと、 あなたの心の中に・・・

それが具体的なビジョンじゃなくても、

これがしたいっていう ` キモチ 、があれば、

一番いいタイミングで、 一番いい方法で、 一番いい \* 形 。になって、

ゆっくり、 \* 水 、をやりながら、 芽が出るのを待つのは、



私が生まれてきた意味を、

気付かせてくれたあなた達に、

想い出させてくれたみんなに、

そして、

この胸にある輝きを、

感じさせてくれたすべてに、

より光らせてくれたすべてに・・・



ぐるぐるまわる、あがりさがりのある道を、

速く走る人、ゆっくり走る人、 歩く人、

立ち止まり花をみてる人、 座って他の人と談笑してる人、

色々な人がいて、 色々な人のペースがあり、 急いだところで、

ゴールがこの先に現れるわけではないことを、みんな知っているんです・・・

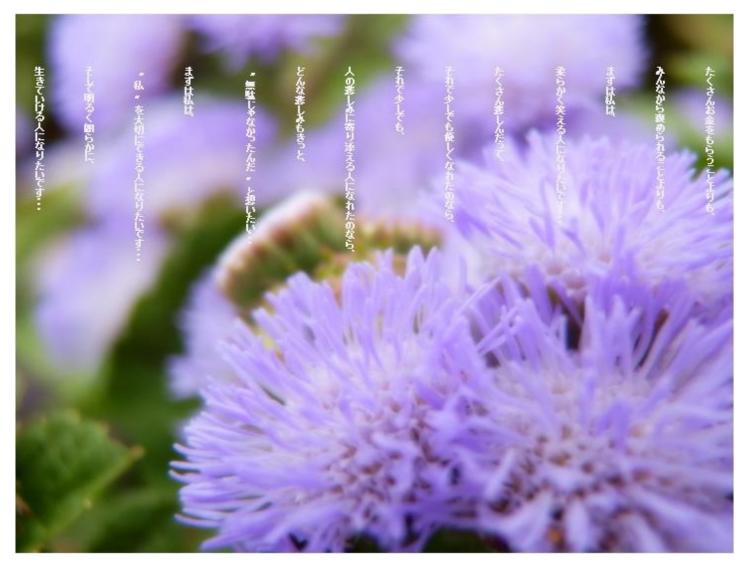
速く走っている人は、 己の中に、

\*限界に挑戦する楽しさ、 を見いだしたのかもしれない。

立ち止まって花をみてる人は、 己の中にある \*美、 を、 外にも見いだしたのかもしれない・・・

ねっ!

人それぞれのゴールに向かって、 人それぞれのペースがあるんです・・・



たくさんお金をもらうことよりも、みんなから褒められることよりも、

まずは私は、柔らかく笑える人になりたいです・・・

まずは私は

\* 私 、を大切にできる人になりたいです・・・ そして明るく朗らかに、

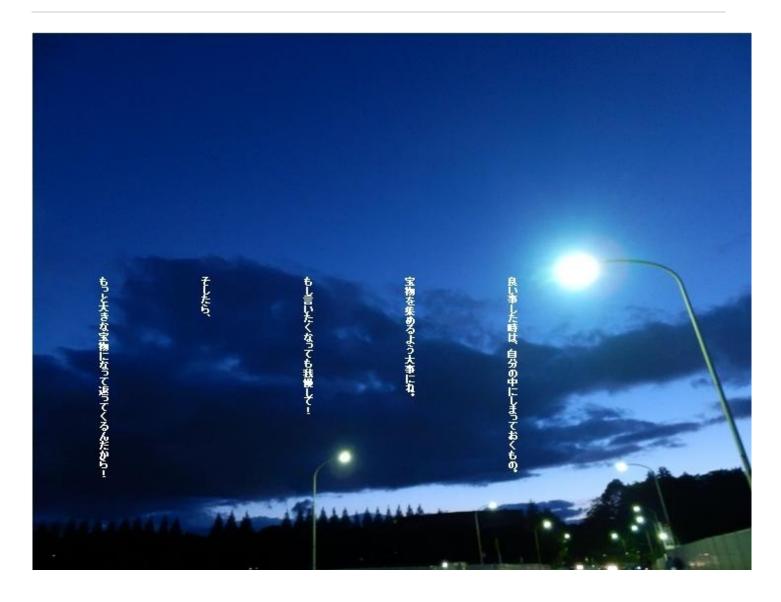
生きていける人になりたいです・・・



人を傷付けちゃあダメだよ。

その何倍も、

自分が傷付いちゃうからね。



良い事した時は、自分の中にしまっておくもの。

宝物を集めるよう大事にねる

もし言いたくなっても我慢して!

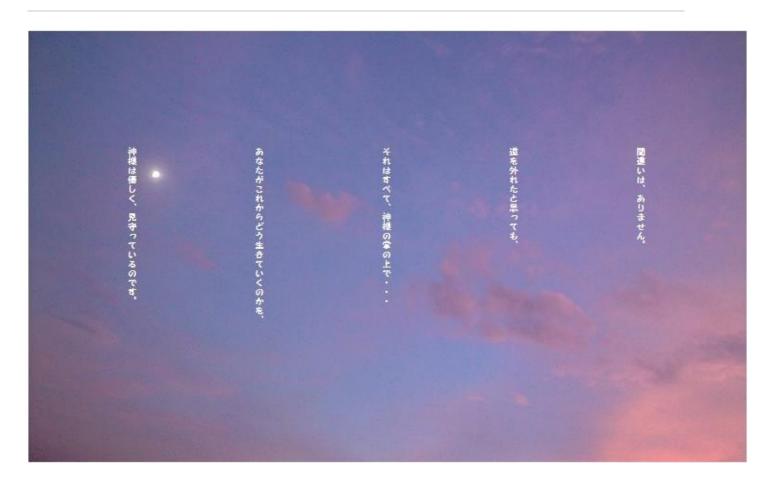
そしたら、

もっと大きな宝物になって返ってくるんだから



あなたを大切にしたいと想うのは、

私自身を大切にしたいからでもあるのです。



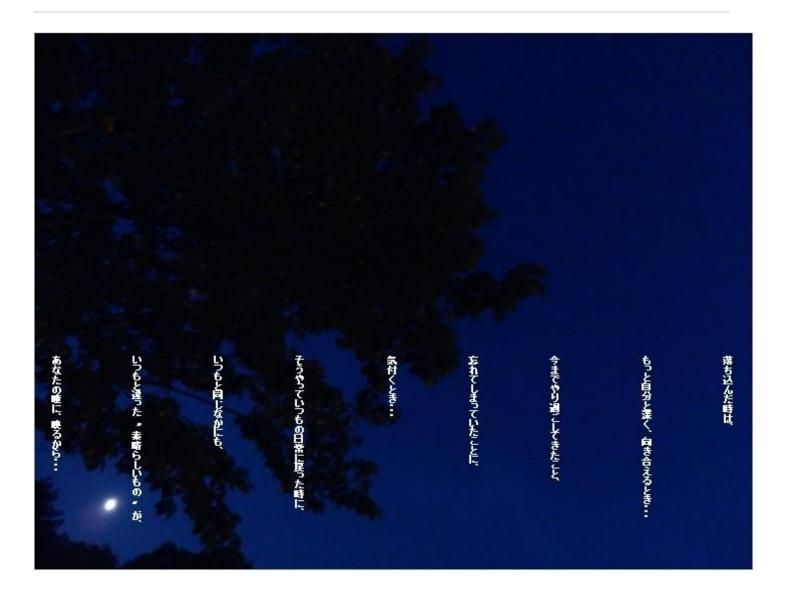
間違いは、ありません。

道を外れたと思っても、

それはすべて、神様の掌の上で・・・

あなたがこれからどう生きていくのかを、

神様は優しく、見守っているのです。



落ち込んだ時は、

もっと自分と深く、向き合えるとき・・・

今までやり過ごしてきたこと、忘れてしまっていたことに、

気付くとき・・・

そうやっていつもの日常に戻った時に、

いつもと同じなかにも、

いつもと違った、素晴らしいもの、が、

あなたの瞳に、映るから・・・



大きなことは言えないけれど、 いきなり \* 空 。は飛べないけれど、

それでも私は私らしく、 私の道を \* 一歩 、ずつ、

しっかり \* 地 、に足つけて歩みたい・・・

涙を  $^{\circ}$  力  $_{\circ}$  に変えて、 苦悩を  $^{\circ}$  勇気  $_{\circ}$  に変えて、

私はどこまでも歩きたい!

どんな朝でも、 その \* 大きな気持ち 、があれば、

私はどこまでも、 この \* 遥かな空 、を見上げてどこまでも、

歩いていけると想うから・・・



いつだって目を閉じれば、 今までお世話になった人たちの、 姿が前にあるようで・・・

たくさん迷惑かけました、 たくさん心配させました、 傷つけてしまったことも・・・

ごめんなさい、

でも、ありがとう・・・

今までのすべてが、 今の私を強くした、 あなたたちがいてくれたから、 私がここに立てるんです・・・

> とにかくやれるだけ、 やってみようと想います、 想うがままに、 信じるがままに、 これから、 私の \* 生きたい道 、を、 進んでいきたいと想います・・・



自分の中の醜い自分。

明るみに出るのが嫌で、 光に照らされるのが怖くて、 ずっと奥に隠して、出てこないよう蓋を閉めた。 それを抱えて生きるのが、 どんなに苦しいかわかっていても、 自分と向き合う、勇気がなくて・・・。

でも、

\*本当の自分は真っ白なんだ、
それに気付いた時、 自分を隠すのはもうやめた。
自分を責めることも・・・。
そして、その蓋を開ける覚悟と、 前に進む勇気がついたとき・・・

〝必要なのは裸の心、

ありのままの自分でいよう!〟

そのときに、ぼくの心は、本当に自由になれたんだ。



人は、悩みを嫌うもの。

## どうして?

## 悩んだ数だけ、

それはあなたが、あなたになろうとした証。 悩んだ分だけ、 今のあなたは、本当の自分を信じていける。 あなたのなりたいあなたの元へ、真っ直ぐに歩いて行ける。

> 悩むことがいいんじゃない、 信じることが大事なの。 その先に、未来の光を信じることが大事なの。

だから悩みの本にある、あなたの本当の声を・・・

あなたが本当に探してる、心からの声を・・・



一人じゃないよ、 一人じゃない。

あなたが今、どんなに苦しくても、

世界中には、あなたと同じ苦しみを持ってる人達がいることを、

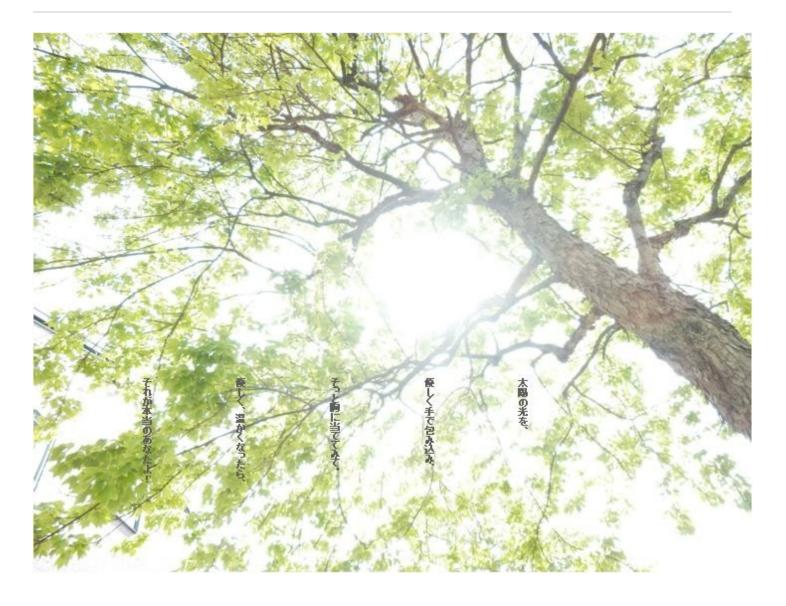
忘れないで、いてください。

一人で苦しくて悲しんでいる人達がいることを、

忘れないで、いてください。

そうすればきっと、

あなたの苦しみも、少しは和らぐはずだから・・・



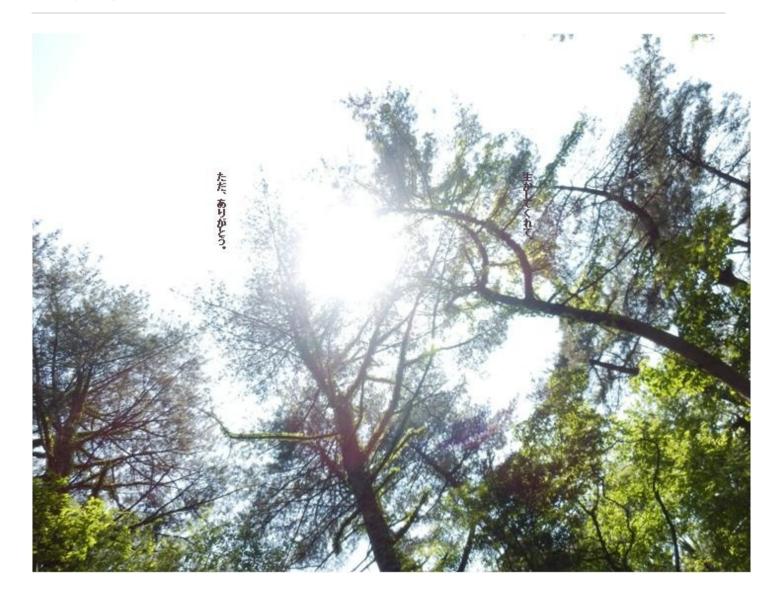
太陽の光を、

優しく手で包み込み、

そっと胸に当ててみて。

優しく、温かくなったら、

それが本当のあなたよ!



生かしてくれて、

ただ、ありがとう。



体は羽のように、

心は青空のように、

歌うように歩こう。

歌うように生きよう。



愛は温もり。

温もりは、なつかしさ。

それはきっと、



## source message

 $\sim$  for you  $\sim$ 

sou

souのライブラリー: http://p.booklog.jp/book/57885

souのブログ: http://ameblo.jp/source-message/

souのプロフィール: <a href="http://profile.ameba.jp/source-message/">http://profile.ameba.jp/source-message/</a>

感想はこちら...

http://msg.ameba.jp/pub/send/index?toAmebald=source-message

ブクログ本棚へ...

http://booklog.jp/item/3/57885

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー(<u>http://p.booklog.jp/</u>)

運営会社:株式会社ブクログ